

ひばり学級のおいしい野菜を使っています ～究極の地産地消！～

ひばり学級では、年間いろいろな野菜を育てています。これまで、じゃがいも、サツマイモ、小松菜、大根、玉ねぎを給食室に納品してもらいました。

今年度の第1弾は、美味しいじゃがいもです。



収穫後、大きさを揃えて給食室に届けてくれました。立派なじゃが芋に調理員さんもニコリ。次回の作物も楽しみにしています！



～6/25(火)給食メモより～

みなさんは、「身土不二」という言葉を知っていますか？人の体と土地は切り離せない関係であるという意味です。その土地で季節ごとにとれたものを食べるのが健康に良いという考え方です。今日は、ひばり学級の皆さんが育てた「じゃがいも」を使って肉じゃがをつくりました。湖北で育ったみなさんが、湖北の土で育った野菜を食べれば、元気になること間違いなしです。ひばり学級の皆さんや自然の恵みに感謝していただきましょう。



ふれあい給食会（試食会）を開催しました

中学生の適切な食事や給食時間の活動について理解を深めていただくために 7/3(水)「ふれあい給食」を開催いたしました。ご参加いただきました19名の保護者の方々、ありがとうございました。

中学生に必要な鉄分とカルシウム、摂取しづらい食物センイ、地産地消の我孫子産野菜、湖北中学校の食育について、お話しさせていただきました。

献立は、我孫子産トマトや小松菜を使った「我孫子のトマト丼」、我孫子でたくさん採れる胡瓜のうま味を生かした「カリカリ胡瓜」、「我孫子産野菜のみそ汁」、鉄分・カルシウムの摂れる「いりこ大豆」「ヨーグルト」でした。

アンケートでは、ちょうどよい味付け、ボリュームがある、もっと給食時間を長くして欲しい、子どもの好きなトマト丼を試食できてよかった、人気メニューレシピをホームページ等に掲載して欲しい等、ご意見やご要望をいただきました。給食レシピに関しては、2学期から掲載させていただきます。知りたいレシピがございましたら、気軽にお知らせください。お待ちしております。

